

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 13 No. 9 TOTAL 528 平成 22 年 9 月 13 日 第 546 回 例 会

[例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30
 [例会場] 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国
 [事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長 / 田原サヨ子 [会報委員]
 副会長 / 安宅 浩一 ○北畑 充香 ○石垣 秀幸
 幹 事 / 野村 伸 石橋瑠禰子 三木 民生



2010-11年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010-11年度
アゼリアロータリーのテーマ

『行動するロータリアンを目指そう』

〈本日の例会〉

- 第 546 回例会 9 月 13 日(月)
- ☆ 誕生会
- ☆ 内部卓話 北畑 米嗣 会員
「バランススコアカードによる
会社の見える化」

〈次回のお知らせ〉

- 第 547 回例会 9 月 27 日(月)
- ☆ クラブフォーラム
「青少年の未来と
我々が地元へ貢献出来ること」
青少年育成委員会

〈前回の例会記録〉

- ローターソング
- ゲスト紹介 RI 第2640地区ガバナー 米田真理子様
地区幹事 向井 利之様
地区ガバナー補佐 松田 洪毅様
- ビジター紹介
- 出席報告 会員数44名
本日の出席 (9/7) 26名 59.09%
前々回修正出席 (8/23) 38名 86.36%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 2名

〈四つのテスト〉

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内 容
和歌山北	9月13日(月)	クラブフォーラム「新世代のための月間に困って」
和歌山	9月14日(火)	会員増強フォーラム
和歌山サンライズ	9月14日(火)	
和歌山東南	9月15日(水)	
和歌山西	9月15日(水)	
和歌山東	9月16日(木)	クラブフォーラム「I.M.について」
和歌山城南	9月16日(木)	ガバナー公式訪問ならびに和歌山南RCと和歌山城南RC合同例会
和歌山南	9月16日(木)	ガバナー公式訪問・城南RCとの合同例会
和歌山中	9月17日(金)	クラブフォーラム

会長報告



会長 田原サヨ子

本日、ダイワロイネットにおいてガバナー公式訪問例会が開催されました。例年の通り、和歌山ロータリークラブ、和歌山西ロータリークラブ、和歌山アゼリアロータリークラブの3クラブ合同の例会です。例会の前に米田ガバナー、向井地区幹事、松田ガバナー補佐、田原会長、野村幹事の計5名参加のもと25分間の懇談会がありました。そこで今年度の当クラブ今年度の方針、事業計画等を説明し、またアドバイスをいただきながら、和やかな内に終わることが出来ました。

また昨日は、IM3組10クラブの会長と幹事、米田ガバナー、向井地区幹事、松田ガバナー補佐、の約20名の大人数で、和歌山市長と和歌山県知事のところへ表敬訪問に行き参りました。

最後に、長期青少年交換留学生としてカナダへ留学した五十嵐さんより、写真のメールが送られてきたことをお知らせいたします。お元気そうで一安心です。彼女の今後の活躍を期待したいと思います。



米田真理子ガバナーを迎え

ガバナーアドレス

国際ロータリー第2640地区

米田真理子 ガバナー

公式訪問に参らせて戴き、このように卓話をさせ



ていただけるのは、クラブ皆様のロータリアンの友情に支えられてのことと感謝申し上げます。私が国際協議会で直接R I会長エレクトから拝聴

した新年度のテーマを説明させていただき、それに基づいて次年度2640地区の活動方針を説明させていただきます。このガバナーアドレスを通して、皆様には地区活動に関する深い理解と献身的な努力をお願い申し上げ、クラブがより大きく、豊かに、大胆に発展されることを心より願っております。

2010年国際協議会が、1月18日午後5時からの開会本会議で始まりました。さて、開会本会議のハイライトは、新年度の国際ロータリー(R I)テーマの発表です。レイ・クリンギンスミスR I会長エレクトは、新年度のテーマを決めるに当たり、過去のテーマをすべて見直し、さまざまな角度から分析して、「その過程で、ほとんどのテーマはロータリアンだけに呼びかけていて、ロータリアン以外の人にロータリーとは何かを説明するテーマはほとんどないことに気がつきました」と述べました。

そこで彼は、「ロータリアン以外にロータリーの目的を説明すること」「ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと」を念頭に四大奉仕部門を再検討したことを紹介しました。その上で、海外と地元地域の両方で活躍するロータリアンのユニークな存在をどのように表せばよいのかということを考えたことを伝えました。

「情熱、独創性、寛大さを的確に表す言葉を私は探しました。ロータリーはクラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていること、そして私たちは中核となる価値観、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ、ということをお忘れはいけません。それが私たちの組織の神髄です。いろいろな言葉を考え、選んだのは、ロータリーの今の使命として一番いいもの、『地域を育み、大陸をつなぐ』というテーマです」と、新年度のテーマを発表しました。テーマが発表されると、会場からは拍手が起きました。

クリンギンスミスR I会長は、「思慮と熱意のある少数の人々に世界を変えることはできます。そのような少数の人間が、世界を変える唯一の方法なのだから。これからも良い世界へと私たちは努力しま

す。このような不況下にあっても私たちはできるのです。私たちは、『地域を育み、大陸をつなぐ』ことに、専念することです」と結びました。

R I会長エレクト重点事項

①平和と紛争予防・紛争解決

草の根の平和活動の充実 地元リーダーを対象とした紛争の予防・仲裁に関する研修 紛争影響下にある地域における長期的な平和構築活動の支援 紛争の影響を受けている社会弱者の援助 平和と紛争予防/紛争解決に関する研究の支援

②疾病予防と治療

地元医療従事者の対応能力の改善 HIV エイズ/マラリアその他の疾病の蔓延防止 地元地域社会の医療設備の充実 主な疾病の蔓延予防を目的とした地域社会の教育と動員

③水と衛生問題

安全な飲み水と基本的な衛生設備を地域社会の人々が公平に利用できるようにする 持続可能な水と衛生システムを開発し、これを維持していく地域社会の能力の向上 安全な水、公衆衛生、衛生管理に関する地域社会の人々の教育 水と衛生設備に関する研究の支援

④母子の健康

5歳未満の子供の死亡率の削減 妊婦死亡率の削減 母子のための基本的医療サービスと研修を受けた医療従事者の利用の改善 母子の健康に関連する研究の支援

⑤基本教育と識字率向上

子供たちが質の高い教育を受けられるように支援すること 教育における性別格差の減少 成人の識字率の向上 基本的教育と識字率向上を支援する地域社会の能力の向上 基本的教育と識字率向上に関連する研究の支援

⑥経済と地域社会の発展

地域社会における、地元企業家や地域社会のリーダー(特に女性)の育成強化 特に若者のために、相応かつ生産性の高い職に就くための雇用機会の開発 経済的発展を支援するために、地元団体や地域社会ネットワークの能力開発 経済と地域社会の発展に関連する研究の支援

国際ロータリー第2640地区

地区方針「今を大事に行動し、ロータリーの未来を築こう」

アーサー・フレディック・シェルドンによると、「経済学とは奉仕学のことに他ならない、すなわち奉仕に徹するものに最大の利益あり。広い意味において人生の成功は、単なる幸運や偶然のお陰によるものではなく、自然の法、すなわち精神的・倫理的・身体的および高次の精神的法の支配に服するものである。これらの法のすべての命ずるところに従って行動を行えば、市場の成功を勝ち得ること必定である。天地の理法は、森羅万象の背後に普遍的理想があるとの認識の深まりであり、人類連帯の自覚。万物帰一、本来人類皆同胞の自覚のことであり、この次元に立てば企業の立場であると否とにかかわらず、奉仕に徹するものに最大の利益有とということの本体を会得することが出来る。(1911年ポーランド大会から)アーサー・F・シェルドンは1908年シカゴロータリークラブに入会。ロータリー・クラブが対社会的意義を探究し始めて以来最初にしてもっとも根本的にもっとも優れた根本理論探求者であるといわれている。彼はロータリー運動の中心に[奉仕哲学]が存在することを論証しその理論構造を哲学的認識論の中で体系的に位置づけることに成功した。人間が社会に対応していくには社会に対して有用性がなくてはならない。自然的法則を人間関係に適応したのが[奉仕の原理]であるから自然的法則を侵害するものは自ら破滅に陥るであろう」と述べています。

今、この一瞬を大切に我利我執を忘れて行動し、会員一人一人が少しでもロータリーの未来に向かって行動しながら進み、奉仕の理想にさらに近づくことを2010-2011年度の地区方針といたします。

ロータリーが誕生したとき、ポール・ハリスはその発展と存続のために、社会に対する貢献(シカゴ市民に対する)という一項を入れた。そしてそのことが105年を経た今も120万人も会員を有する世界最大の奉仕団体となる礎になったことは誰もが否定しない事実であります。

ロータリーの原点である親睦と奉仕という二本柱について考えるとロータリアンたるものなすべき

ことはただ一つそれは積極的に行動を行う、行動するロータリアン Active Rotarian たる。

先ず1番目 個人的な活動においては自己の企業または専門職業においてロータリーの基本理念である崇高な職業倫理と多方面の奉仕を自薦しなければなりません。ロータリアンが倫理訓に記されたロータリーの諸原則を単に語るだけでなくどこまで実践するかにかかっています。会員はロータリーのバッヂを着け、これを信用と奉仕の象徴にしなければなりません。

2番目 クラブの活動においては、クラブがどのような価値を持つかはクラブの会合に積極的に参加するかどうかの行動にかかっています。クラブの会合で提起される問題について積極的に取り組み、そして自分の企業または専門職業について語る機会を与えねばなりません。

3番目 自己の職業分野において高度な倫理基準と奉仕の理念の徹底を行うこと。

最後にロータリアンはその地域社会において積極的な行動を取らねばならない。

さてロータリー通解でガイ・ガンディカーは【親睦】についてはロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり成長するための最上の土壌であると言っています。私たちは親睦と親睦活動を混同していることが多いのです。親睦会やゴルフ会に参加することは親睦活動に参加することでロータリーの親睦とは違った次元であります。

親睦はロータリー運動を成立させる必要条件であります。親睦活動はクラブ奉仕に属する分野にあります。

ロータリーにおける親睦 友愛 友情は奉仕の心を作り出すための例会における諸活動であり、例会の場で職業上の情報交換を通して分かち合いの心友情を育み、人生道場により奉仕の心を育むのであります。

例会におけるすべての活動の前提条件になるのが親睦であります。

例会で学んだことを奉仕活動として実践する場が職場地域社会・国際社会であり、この親睦を深める最適の場所が毎週一回の例会の場であります。ロータリー運動においてロータリアン同士の友愛の心に裏打ちされたすべての行動を【親睦】と呼ぶべきだと

考えます。

友愛の心が育まれた例会を通して、ロータリアンがお互いに切磋琢磨し、自己研鑽に努めることで、ロータリーの言う「親睦」が尚一層深まり、奉仕の心が高まり、行動になっていくのです。

米山梅吉氏は【ロータリーの例会は人生道場】【お互い切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場】といってるのを、皆様は何回と無く聞いておられると思いますが、まさにこのとおりであります。

会社の運営は限られた時間の中でいかに有益な情報を効果的に提供するかを考えるし、その行動を起こします。クラブの指導者の責務は会員に感動を与え 向上心を満足させ ロータリーに入ってよかったと言う機会を持っていただくことにあります。会長の時間・各種の報告 卓話 それぞれがロータリー運動の高潔な感動を与える内容であってこそ例会の意義があります。

例会で学んだ奉仕の理想を職場・地域社会に自薦することがロータリーの会員たる大きな役割であります。

このようなロータリーの本質を正しく理解しないまま、例会を単なる食事会と錯覚し、これをロータリーライフと称する誤解が、会員減少に繋がっているのではと考えます。

例会の場で分かち合いの心・友愛の心を育み、自己研鑽を計り、その結果生まれた奉仕の心が【入りて学び】であり、例会で学んだことをコミュニティで行動実践するのが【出でて奉仕せよ】であります。

今を大事に行動し そして私たちの次の世代にも引き継がれる素晴らしいロータリースピリッツを未来に残していこうではありませんか？(次号に続く)

長期派遣学生 五十嵐彩花さん近況報告

こんにちは。

月曜日の夜に空港に着いてから、カナダでの生活にも少し慣れてきました。

木曜日に、ケン・フィッシャーさんの家から1stホストファミリーの家へ移りました。

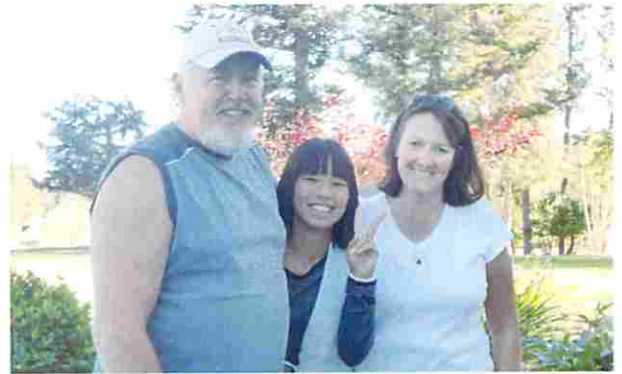
とてもいい人たちです。写真を添付しておきます。カナダで出会う人たちは、みんなとてもフレンドリーで、楽しいです。

それに、私がある街はロッキー山脈に囲まれていて、

湖が近くにあって、すばらしい景色です。

本当にロータリーの皆さんに感謝しています。

また、近況をお知らせしますね。



S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

和歌山西ロータリークラブ 乾昌彰会長 主井知子 幹事 本日のガバナー公式訪問ではお世話になり、ありがとうございます。

本日合計額 5,000円 今年度累計額 262,000円